

千葉商科大学国府台学会会則（抜粋）

第 2 条 本会は、会員の研究助成とその発表普及を目的とする。

第 3 条 本会は、千葉商科大学の専任教員をもって組織する。

第 4 条 本会は、次の事業を行なう。

1. 機関誌『千葉商大論叢』『千葉商大紀要』の発行。
2. 各種研究会・講演会の開催。
3. その他本会の目的を達成するために適当と認められる事業。

第 5 条 本会に次の役員をおく。

1. 会長 学長がこれにあたる。
2. 運営委員長 運営委員の互選による。
3. 運営委員若干名 会員総会で選出され任期は 1 年とし本会の事務を分担する。

前 号 目 次

論 説

- モータリゼーションと人間開放
—側生組織，ステーク・ホルダーの研究序説—……………影 山 僖 一（ 1 ）
- アメリカ合衆国フロリダ州における
シトラス産業地域の立地と展開……………田 野 宏（ 37 ）
- 情報機器産業育成政策の政策評価
—1970年代の「超LSI研究組合」プロジェクトを中心に— ……藏 田 幸 三（ 73 ）
- 企業再建にみる会計政策の諸問題
—自動車メーカーにおける会計政策に関する一考察—……………早 川 勉（101）

研究ノート

- 建設業の原価情報開示問題
—完成工事原価報告書に表示される外注労務費を中心として—
……………新 川 正 子（129）
- 課税最低限に関する理論的検証……………谷 川 喜美江（183）

資料・翻訳

- トウーフシェーラー『「資本論」成立前史』第二部（ 4 ）……………天 野 光 則（211）
- 抄録……………（239）